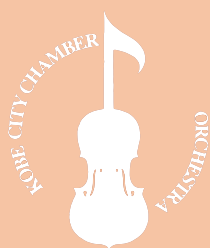


神戸市室内合奏団



シーズンプログラム 2014年度 定期演奏会

音楽は言葉 それぞれの時代から作品たちが語りかける…



神戸市室内合奏団 音楽監督 岡山 潔

2013年度、新たな出発をした私たちは、温かい共感をこめて聴いて下さる皆様の支えを心強く感じながら、一回一回の演奏会で確かな手ごたえを得ることが出来ました。2014年度も、合奏団の更なる飛躍発展と、聴衆の皆様との密度の濃い音楽的交流を目指して、質の高い演奏会を提供してゆきたいと考えています。

「音楽は言葉、それぞれの時代から作品たちが語りかける」を、新年度のテーマとしました。作曲家たちが如何にして独自の音楽言語を獲得し、新しい世界を切り拓いていったか、その音楽内容を楽譜から読み取り、生きた言葉として、聴く人に伝えることを目標に掲げて精進していきたいと思っております。

2014年度の神戸市室内合奏団シーズンプログラムの意欲的な内容に大いに期待をお寄せください。



5/31 (土) 14:00

神戸文化ホール 中ホール

10/18 (土) 14:00

神戸文化ホール 中ホール

12/5 (金) 19:00

神戸新聞 松方ホール

2015年

3/11 (水) 19:00 3/14 (土) 14:00

神戸文化ホール 中ホール

紀尾井ホール

～モーツァルトの宮廷楽師長時代、 運命の年 1781年まで～

W.A. モーツァルト

- ディヴェルティメント 二長調 K.136(125^a)
- ヴァイオリンと管弦楽の為のロンド 変ロ長調 K.269(261^a)
- ヴァイオリンと管弦楽の為のアダージョ ホ長調 K.261
- ヴァイオリンと管弦楽の為のロンド 八長調 K.373
- ディヴェルティメント 二長調 K.334(320^b)

ウィーンフィルが世界に誇る名コンサートマスター、ライナー・ホーネックを迎えての、ザルツブルグ時代のモーツァルト作品集です。R. ホーネックの格調の高いヴァイオリン独奏、そして彼によって神戸市室内合奏団から引き出されるモーツァルトの響きが、実に楽しいコンサートです。

指揮・ヴァイオリン独奏：ライナー・ホーネック

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 コンサートマスター



ソリストとしても著名な指揮者たちと世界各地のオーケストラとの協演を重ねている。室内楽ではウィーン弦楽ソリスト、アンサンブル・ウィーン、ウィーン・ベルリン室内管弦楽団などで活躍。近年では指揮にも力を入れており、読響、名古屋フィル、紀尾井シンフォニエッタ、東京藝大チェンバーなどに招かれている。オーストリア国立銀行貸与の1709年製ストラディヴァリウス“ex-Hämmerle”を使用。

～母語から湧き出ずるもの チェコとハンガリーの3人～

L. ヤナーチェク

弦楽のための組曲 JW VI-2

B. バルトーク

弦楽のためのディヴェルティメント Sz.113

A. ドヴォルザーク

セレナーデ 八長調 Op.22 B.52

東ヨーロッパの国々で、民俗音楽や地域の言語から発想を得て見事な音楽芸術を創造した3人の作曲家、ヤナーチェク、バルトーク、そしてドヴォルザーク。祖国の芸術文化を愛し、誇りに思った天才たちによる、弦楽アンサンブル作品ならではの魅力溢れる世界をご堪能ください。

コンサートマスター：白井 圭

神戸市室内合奏団 コンサートマスター



東京藝術大学卒業。日本音楽コンクール第2位及び増沢賞受賞。2007年より文化庁海外派遣員としてウィーン音楽演劇大学に留学。ARD ミュンヘン国際音楽コンクール第2位及び聴衆賞受賞。ウィーン国立歌劇場の契約団員の他、ソリストとして数々のリサイタルや、チェコ・フィルや新日本フィルなど内外のオーケストラと共演。田中千香士レポリューション・アンサンブル音楽監督・指揮者。

～バロックから古典派への転換期 オーストリアでは～

H.I.F.v. ビーバー

バッターリア「行進曲風ソナタ」

G.Ch.ヴァーゲンザイル

交響曲 二長調 Op.3-1 WV 374

ハープ協奏曲 八長調 WV 281

F.J. ハイドン

ノットウルノ 第2番 八長調 Hob. II : 26

交響曲 第6番 二長調「朝」Hob. I : 6

バロック全盛期にザルツブルグで活躍したビーバーの革新的な傑作「バッターリア」、続いてウィーン前古典派としてF.J.ハイドンへの橋渡しをしたヴァーゲンザイルの交響曲とハープ協奏曲。ハープ独奏は現在、ベルリンで大活躍の新進、景山梨乃。そして最後に古典派の父、F.J.ハイドンが登場します。17～18世紀の興味深いオーストリアの音楽シーンの再現です。

ハープ独奏：景山 梨乃



東京藝術大学附属高校を経て、同大学入学。その後フランスへ渡りパリエコールノルマル音楽院最高ディプロムを満場一致で取得。日本ハープコンクールジュニア部門、アドヴァンス部門第1位、USA 国際ハープコンクール第2位など多数受賞。ベートーヴェン音楽祭や世界ハープ会議などで招待演奏。現在ベルリンフィル・カラヤンアカデミーに所属。またベルリン芸術大学にてマリーピエール・ラングラメ氏に師事。

～ドイツロマン派の響き シューマン、苦悩を越えて～

R. シューマン

序曲「メッシーナの花嫁」Op.100

ヴァイオリン協奏曲 二短調 WoO 23

交響曲 第2番 八長調 Op.61

シューマンが生涯を終えたボンで長くコンサートマスターを務めた岡山潔音楽監督が、特別な思いを寄せるシューマンプログラム。シラーの戯曲のための序曲「メッシーナの花嫁」に続くのは、後期の代表作「ヴァイオリン協奏曲」。この作品の崇高な熱気と至純な美しさはたゞえようがありません。また、精神の病の中で完成された第2交響曲の楽想の深さを、現在デュッセルドルフのロベルト・シューマン大学で研鑽を積み指揮界のホープ石川星太郎が、どう読み解き、表現するのか、期待は大きく膨らみます。

ヴァイオリン独奏：岡山 潔 神戸市室内合奏団 音楽監督



東京藝術大学大学院修了後、ハンブルグ音楽大学留学。1971年から13年間ボン市ベーターヴェンハレ管弦楽団第1コンサートマスター、1984年から読売日本交響楽団第1コンサートマスターとして7年間活躍。1990年より東京藝術大学教授。現在、同大学名誉教授、ウィーン音楽演劇大学客員教授。岡山潔弦楽四重奏団を主宰し、ベートーヴェンシリーズを中心に活動。若手演奏家の育成を目的としたTAMA音楽フォーラム代表。

指揮：石川 星太郎



1985年東京生まれ。ドイツ・フライブルク国際ピアノアカデミーに2年にわたり参加。東京藝術大学卒業。アカンサス音楽賞受賞。2006年武生国際音楽祭にて、ジャパンアカデミーフィルハーモニックを指揮、以降同音楽祭のレギュラーメンバーとなる。また、巨匠ゲルハルト・ボッセの薫陶を得、アシスタントとしての任も担った。現在は、ロベルト・シューマン大学デュッセルドルフでリュウディガー・ボーンに師事。ジャパンアカデミーフィルハーモニック常任指揮者。

8/9 (土) 16:00 舞子ピラ神戸 あじさいホール
夏のセレナーデ 星空コンサート

～夏の夜空を彩るロマン派の名曲～

- G. ロッシーニ 弦楽のためのソナタ 第1番 長調
- F. メンデルスゾーン 協奏曲 二短調
- C. ライネッケ セレナーデ 短調 Op.242

コンサートマスター：岡山 潔 / ヴァイオリン独奏：西川 茉莉奈

2015年 1/10 (土) 14:00 新長田ピフレホール
わがまちコンサート ピフレ
ニューイヤーコンサート

～次代を担う新進演奏家を迎えて～

A. ヴィヴァルディ：《四季》全曲 Op.8-1～4 ほか

ヴァイオリン独奏：瀧村 依里



コンサートマスター：白井 圭
神戸市室内合奏団
コンサートマスター





◆入場料(全席自由)

定期演奏会

一般/前売 2,700円(当日3,000円)
学生(大学生以下) 1,000円(前売・当日共)

星空コンサート 夏のセレナーデ

一般/前売 1,800円(当日2,000円/学生券なし)

わがまちコンサート ピフレ ニューイヤーコンサート

一般/前売 1,300円(当日1,500円/学生券なし)

入場券販売場所

- 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349
- アルチザン・ハウス 078-332-1579
- ローソンチケット 0570-084-005

*チケットは各公演の約2ヶ月前からの販売となります。詳細は各演奏会のチラシでご確認ください。

*学生前売券は神戸文化ホールプレイガイドのみの取り扱いになります。購入時に学生証をご呈示下さい。

*就学前のお子様はご遠慮下さい。

*やむを得ず、出演者、プログラムが変更となる場合があります。

*「神戸音楽友の会」会員の方は、無料でご鑑賞いただけます。

主催 (公財)神戸演奏協会・神戸市・(公財)神戸市民文化振興財団 神戸文化ホール

お問い合わせ (公財)神戸市演奏協会 ☎078-361-7241 Web <http://www.kobe-ensou.jp/>